

Topics of the month

岡田武史氏による講演を開催しました！

2025年9月4(木)、FFG経営者クラブ(※)は、サッカー元日本代表監督の岡田武史氏をお招きし、『会員様限定トップセミナー』を開催いたしました。

例年ご好評をいただいております会員様限定トップセミナーは、今年も139名と多くの方々にご参加いただきました。

岡田武史氏には「チームマネジメント」というテーマで、サッカー日本代表監督時代の経験や、現在学園長を務めるFC今治高等学校里山校の教育方針にも触れながらリーダーシップの重要性についてご講演いただきました。

岡田氏は、ビジョンと理念について触れ、経営は数字だけでは表せないことを強調した上で、FC今治高等学校里山校の教育方針を例に挙げ、理念に沿った経営が重要であると受講者に伝えられました。学園長として、主体性と多様性を重視した教育を実施しており、生徒が自ら考え、行動する力を育成することとに注力されています。教師を「コーチ」と呼び、コーチには生徒に対して「どうしたい？」「どうしたらいいと思う？」「コーチに何かやれることはある？」という

3つの質問を投げかけ、主体的に考える機会を作るよう指導されており、このアプローチによる自己決定が成長につながることを強調され、当事者意識を醸成する狙いがあることを説明されました。

続いて、サッカーにおけるフィロソフィーについても言及されました。「フィロソフィー」は自立した選手、自立したチームを作るための出発点であり、選手やスタッフが「フィロソフィー」を意識して行動することで1つの方向を向いて自ら考え自立した組織になることを説明されました。

最後に、リーダーシップの本質について「マネージャー」は効率的な管理を行い、「リーダー」は未知へ導く役割、「キャプテン」はチーム全体の主体性を引き出す存在であることを述べられ、自身の夢や目標に対してリ



ザ・リッツ・カールトン福岡 3階ボールルームにて開催





岡田武史氏

スクを冒す姿勢が求められることを強調し、自分自身をさらけ出すことが真のリーダーシップにつながるかとめられました。スポーツと企業経営のマネジメントは通ずることが多くあり、受講後のアンケートでは「経営者として気づかされることが多くあり、とても有意義な講演でした」「リーダーの在り方、キャプテン、マネジメントの違いが明確で分かりやすく為になりました」「日本代表監督というプレッシャーしかない役割を担われ、さらに地元でもない街の地方創生を積極的に実行されている岡田さんがどのような考えで行動されているのか、少しだけでもわかったような気がします。今後の経営や人生の参考にしたいです」など、岡田氏の理論や活動を聞くことができたことへの喜びの声が多く寄せ



古澤執行役員(福岡銀行)による主催者挨拶

られました。FFGでは、今後も「一歩先を行く発想で、地域に真のゆたかさを。」の存在意義のもと、地域を支える経営者のために有益な情報提供とサービス品質の向上に努めてまいります。

※「FFG経営者クラブ」はFFGの福岡、熊本、十八親和銀行の会員企業様に向けて、ビジネスに直結する情報提供やセミナーなどの各種サービスをご提供すること、事業発展をサポートすることを目的としています。